

女子硬式野球部、仲間と駆け抜けた夏！

現3年生は1年次から主力として活躍し、豊富な実践経験を積んできた。今夏の全国大会は、まさに3年間の集大成となる舞台。初戦の相手は春の選抜大会準優勝校、格上とも言える強豪に対しても怯むことなく、息詰まる接戦を演じたが、あと一歩及ばず初戦敗退となった。悔しさをにじませながらも、最後まで全力を尽くした3年生は、この大会をもって引退を迎えた。

8月には、新チームとして1・2年生が初めての公式戦となる「ユース大会」に挑んだ。前半こそ一進一退の攻防を繰り上げたものの、後半に突き放され、初戦で敗れた。それでも課題と収穫を得ることができ、次への成長につながる試合となった。

「第29回全国高等学校女子硬式野球選手権大会」
予選トーナメント1回戦 甲斐清和 0-2 履正社(大阪)

「第16回全国高等学校女子硬式野球ユース大会」
1回戦：甲斐清和 1-4 折尾愛真(福岡)

キャプテン・川口ゆきさん(柏中学校(千葉)出身)のコメント

「私たちのチームは、普段は笑顔が絶えませんが、野球になるとみんな真剣です。全国大会では初戦で敗れましたが、35人全員で最後まで全力で戦ったことに後悔はありません。頼りない私についてきてくれた部員や、支えてくれたすべての人に感謝しています。仲間と過ごした時間や野球から学んだことは、私の宝物です。」



演劇部、仲間と歩んだ3年間、最後の舞台へ

8月27日・28日、東京都足立区のシアター1010で開催された「第31回高校演劇サマーフェスティバル」に、本校演劇部が山梨県代表として出場し、『あたらす』を上演した。今回の出場は、前年度の県大会で優秀賞2席を受賞したことにより得られたもの。

初めての会場でのリハーサルでは、照明・音響の調整や立ち位置の確認を重ね、本番では緊張しながらも力を出し切ることができた。上演後には改善点や新たなアイデアも生まれ、今後の大会につながる大きな学びとなった。さらに、他校の上演を観劇し、交流を深めたことも貴重な経験となり、部員一同にとって大きな励みとなった。



3年生：小野 理花さん(山梨北中学校出身)、高木 玲衣さん(山梨南中学校出身)、小池 大輝さん(甲府西中学校出身)のコメント

「演劇部は、先輩後輩の垣根なく協力し合い、和気あいあいとした雰囲気の中で活動してきました。3年生にとって最後の舞台となったサマーフェスティバルは、全員にとって初めての県外公演で、緊張の中でも「甲斐清和らしい公演」をやり遂げることができました。この3年間は、必ずしも順調なことばかりではありませんでしたが、振り返れば充実した日々であり、最後に残ったのは「本当に楽しかった」という気持ちです。部活動を通じて大きく成長し、仲間とともに過ごした時間は、かけがえのない宝物となりました。」

「開け未来の扉 中国総体2025 ～輝け君の青春 刻め努力の軌跡～」

女子ソフトテニス部

7月28日(月)～31日(木) 山口県宇部市
個人2ペア(森嶋サラ・佐藤莉子、橋爪利弥・雨宮美結)

男子フェンシング部

8月5日(火)～9日(土) 島根県安来市
個人サーブル(山本皓太郎)

女子フェンシング部

8月5日(火)～9日(土) 島根県安来市
学校対抗
個人フルーレ(佐竹葉月) 個人エペ(坂本莉栞)
個人サーブル(佐竹葉月)

女子体操部

8月2日(土)～5日(火) 島根県浜田市
学校対抗(青柳星南、松原詩、齋藤あいり)

女子バドミントン部

8月4日(月)～9日(土) 山口県山口市、防府市
学校対抗
ダブルス(阿部唯愛来・竹本月渚)
シングルス(阿部唯愛来)

Event Information イベント・インフォメーション 2025-2026

11月29日(土) 入試個別相談会、第2回人間文化コース説明会、音楽科オープンスクールⅢ
12月6日(土) 第1回人間文化コース個別相談会
12月13日(土) 第2回人間文化コース個別相談会
1月10日(土) 令和8年度 推薦入試
2月13日(金) 令和8年度 一般入試

各イベントへの
申し込みは こちら



甲斐清和高等学校ニュース SEIKA 2025 AUTUMN Vol.33

発行日：令和7年9月27日 編集：甲斐清和高等学校 SEIKA 編集委員会

発行：甲斐清和高等学校 〒400-0867 甲府市青沼3丁目10-1 TEL:055-233-0127 FAX:055-233-0129

ここからは 夢への一歩

seika.ito-gakuen.ed.jp



やる気を育てる

SEIKA

KAISEIKA HIGH SCHOOL NEWS
2025 AUTUMN vol.33

清和祭 2025



学校法人 伊藤学園
甲斐清和高等学校
KAI SEIKA HIGH SCHOOL

清和祭 Seika Festival

2025.7.8(TUE)-9(WED)

合唱コンクール

DAY 1

【午前】
合唱コンクール
【午後】
文化部発表と
個人発表

YCC 県民文化ホール

クラスTシャツ コンテスト

GRANDPRIX
最優秀

3年6組 近藤 由萌さん
(富竹中学校出身)

高校最後の学園祭で最優秀賞を取れて良かったです。デザインは担任の三澤先生をリスペクトして、口から「サンのロク」を吐いてもらいました。

総合
GRANDPRIX
最優秀

2年2組
上原 心華さん
(長坂中学校出身)

気になる箇所を繰り返し確認したり、歌ったりして、誰も歌えない人がいないように練習を進めてきました。クラスの団結力や仲を一層深めることができたと思います。

クラス旗 コンテスト

GRANDPRIX
最優秀

3年2組
大森 心温さん
(忍野中学校出身)

デザインはクラス全員で案を出し合って考えました。バナナやゴリラは立体的になるように意識し、ゴリラの強さとリボンのかわいらしさを表現できたと思います。ウホウホ。

黒板アート コンクール

GRANDPRIX
最優秀

3年6組
江口 京さん
(韮崎西中学校出身)

少ない人数でしたが、協力しながら楽しむことができました。最優秀賞と聞いた時、驚きと信じられない気持ちでいっぱい、喜びがあふれました。

Star of SEIKA

GRANDPRIX
最優秀

3年6組 正木 葵奈さん (甲府東中学校出身)

まさか受賞できるとは思ってなかったのでもうれい。先生を含め、クラスが一丸となって計画的に進められたことが受賞につながったと思います。

文化部発表

BRASS
BAND
吹奏楽部
CLUB

3年1組 岩内 律依奈さん
(甲府南中学校出身)

とてもいいホールで演奏することができ、全校生徒のみんなにも楽しんでもらえたことがうれしかったです。何より楽しみながら演奏できてよかったです。

総合
GRANDPRIX
最優秀

3年6組 堀内 那歩さん
(山梨南中学校出身)

みんなの心をひとつに、強弱をしっかりとつけることを大切に練習してきて、本番でも発揮することができました。3年連続で最優秀賞を取ることができて光栄です。

DAY 2

学校での
クラス企画
(カフェ、ゲーム、
演奏、同窓会、
PTAなど)

Enjoy

Love Smile

クラス企画

DANCE
ダンス部
CLUB

2年7組 市村 心愛さん
(上条中学校出身)

多くの人がペンライトを振ってくれたり、名前を呼んでくれたりして、ステージから見たその景色、大きな拍手や歓声、それらすべてを一生涯にしたいと思います。

CHORUS
合唱部
CLUB

3年1組 藤網 亮子さん
(甲府北中学校出身)

伴奏や他のパートとのかけ合いが難しい曲だったので、練習で何回も繰り返しました。人前で演奏することの楽しさや音楽の力を改めて感じることができました。

DRAMA
演劇部
CLUB

3年6組 小野 瑠花さん
(山梨北中学校出身)

演劇は全員で作上げるものなので、相手の考えを受け止める姿勢を意識しました。テーマは「人の妄想」だったので、現実と妄想のシーンの切り替えを工夫しました。

Lucky

3年6組 松崎 心美さん
(山梨南中学校出身)

衛生管理と、手際よく作業を進めることを特に大切にしました。みんなで仲良く活動できる雰囲気大切にしつつ、協力しながら取り組むことができました。

COOKING
調理被服部
CLUB

ART
美術イラスト部
CLUB

3年3組
広瀬 幸村さん
(山梨北中学校出身)

1日1枚、描くことを続けてきました。今年は学年ごとに看板を置き、休憩所としても使えるようにしたため、多くの人に見てもらえたと思います。

PHOTO
写真部
CLUB

2年7組
山田 りらさん
(甲府西中学校出身)

審査会に出品した写真に加えて、見る人がほっこりする写真を選んで展示しました。これまでとは違うアングルや設定での撮影にも挑戦しました。

JAPANESE
CULTURE
日本文化部
CLUB

2年2組 瀧川 ももさん
(押原中学校出身)

前売り券方式、シフト制など新しい試みを導入してみました。最初は不安でしたが、予想に反して大盛況だったので、いい店になったかなと思います。